

支出項目

政務活動費

広報費

元 月	年度 日	内容	支出額 (円)	累計額 (円)
8	26 [✓]	議会報告かわら版 (第328号) [✓]	120,960 [✓]	120,960
11	8	議会報告かわら版 (第331号) [✓]	123,200 [✓]	244,160
3	17	議会報告かわら版 (第334号) [✓]	123,200 [✓]	367,360
3	27	議会報告かわら版 (第337号) [✓]	123,200 [✓]	490,560
		合計	490,560	

領 収 証

No. _____

日本共産党

様

2019年8月26日

★	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円
			1	2	0	9	6	0

但し かわり帳簿に記載 328号

上記金額領収致しました。

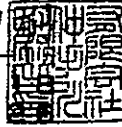
入金内訳	現金	
	小切手	
	消費税	

有限会社 仲手川印

茅ヶ崎市ひばりが丘6-

TEL 0467-85-27

FAX 0467-82-04



領 収 証

No. _____

日本共産党

様

2019年11月8日

★	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円
			1	2	3	2	0	0

但し かわり帳簿に記載 第331号

上記金額領収致しました。

入金内訳	現金	
	小切手	
	消費税	

有限会社 仲手川印

茅ヶ崎市ひばりが丘6-

TEL 0467-85-27

FAX 0467-82-04



日本共産党 領収証

茅ヶ崎市議会議員団

様

No. _____

2020年3月17日

★	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円
		5	1	2	3	2	0	0

但し、からの版ちがき 334号

上記金額領収致しました。

入金内訳	現金	
	小切手	
	消費税	

有限会社 仲手川印

茅ヶ崎市ひばりが丘6

TEL 0467-85-27

FAX 0467-82-04



日本共産党 領収証

茅ヶ崎市議会議員団

様

No. _____

2020年3月27日

★	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円
		5	1	2	3	2	0	0

但し、からの版ちがき 337号

上記金額領収致しました。

入金内訳	現金	
	小切手	
	消費税	

有限会社 仲手川印

茅ヶ崎市ひばりが丘6

TEL 0467-85-27

FAX 0467-82-04



中学校給食実施に向けて



信俊 金田
toshi.kanada@gmail.com

TEL 090-1106-6029
FAX 541-8102

中学校給食の速やかな実施について見解を求めました。

平成30年度の公立中学校の完全給食実施率は、全国で93.2%。神奈川県では44.5%、政令市と町村を除く16市のうち11市が実施、4市が実施を決定しています。成長期にある中学生がとる給食は大変重要であり、安全で安心な栄養バランスのとれた昼食を提供するとともに、給食を通して適切

な栄養の摂取や望ましい食習慣を身につけることが必要であり、本市においても中学校完全給食の実施は必要なものと考えています。今後、実施方式の比較検討を進め、茅ヶ



崎市中学校給食検討会議で一定の方向性を固め、必要な手続きを経て、今年度末には最終報告を予定していますとの答弁でした。

茅ヶ崎駅・北茅ヶ崎駅の改善と周辺整備について

茅ヶ崎駅の朝夕のラッシュ時のホーム混雑状況を鑑みれば、1日も早いホームドアの設置が待たれています。JR東日本の計画によれば、茅ヶ崎駅のホームドアの設置は、早くても2026年度以降になり、最も遅い場合は2032年度末になります。本市とJR東日本の間で、これまでなされてきた協議について問いました。

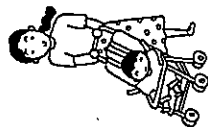
事業主であるJR東日本から、現在のところ協議の要請はなく、具体的に事業が開始される場合には本市としても早期実現を要望していきたいとの答弁でした。

北茅ヶ崎駅の駅舎バリアフリー化、橋上駅舎化、東口の設置について、整備

の答弁でした。

備費の財源の確保、駅周辺整備の方向性も含めて再検討に至った理由について問いました。

平成30年に基本設計を行ったが、概算工事費が高額になり、議会からの課題であるコストダウンが達成できず、他の事業との関係もあつて、方向性の再検討となりました。



JR東日本が行うバリアフリー化と本市の要望である東口設置の双方を満たす現在の考え方で、JR東日本と引き続き協議を行っていきたいとの答弁でした。

家庭ごみの有料化 検討状況は



雄幸 中野
nakano21200@yahoo.co.jp

TEL 53-3936
FAX 214412

市は家庭ごみの有料化とごみの減量に向けた施策について、地域住民と意見交換をしてきました。が、処理経費の他、建設

改良費の負担も有料化に含めることに市民の理解が得られているか問いました。

市長は有料化のメリットとして費用負担の不公平感の解消やごみの減量に効果がある。

デメリットは、新たな家計の負担や不法投棄の懸念を示しつつ、市民と意見交換会を重ねてきたと答弁。今後はごみ減量化を基本方針とし、市民の理解を得られるよう説明し本年度中に方針を策定するつもりです。

有料化による収入を建設改良費に充てることは、市民の減量化への協力に水を差すことにならないか見解を問いました。

環境部長はごみ処理事業を安定的に継続するにはこれまで以上に減量を進めるための手段として有料化の導入が必要との考えを示しました。

戸別収集は導入が困難な状況となりましたが、高

齢者や障がい者への配慮は重要であり「安心まごころ収集」の充実を求め見解を問いました。

ごみの持ち出しが困難な高齢者や障がい者のために実施しているが、今後は制度の周知に努め、効率的な経路や体制を検討し、不自由が生じないよう対応したいとの答弁でした。

産業不適正保管の対応

産業廃棄物の不適正保管の対応について、市内北部地域に教力所存在しており、県がパトロールしている。今後も、県と連携を図り、良好な環境と安全の確保に努めていくとの答弁でした。



市議会報告
日本共産党茅ヶ崎市委員会
中野幸雄 幸田俊信
電話090-1106-6029
FAX 541-8102
http://www.city.kanagawa.jp

2019年
夏季号
第328号



かわら版



一般質問



俊信 金田

TEL 090-111066003
0541-811022

toshi.kanada@gmail.com

教職員の働き方について、現状と課題を問いました。

教育長は、学校閉庁日の設定、学校留守番電話による対応、中学校部活動休業日の積極的導入の結果、月々の超過勤務時間が80時間以上の教員数が減少傾向にあるなど一定の成果が得られた。一方、出退勤時間の管理が現在自己申告制であり、今後客観的な手立てで一元的に管理したいとの答弁でした。

この答弁に対し、厚生労働省の時間外労働の目安は月45時間、年360時間であることを指摘し重ねて見解を問いました。教育総務部長は、今後月80時間からさらに適した時間となるよう校長会等と連携を図りつつ見直していくとの答弁でした。



公契約条例の制定を

本市発注事業の従事者の働き方に関する問題意識と公契約条例制定について問いました。

市長は、入札参加を社会保険等への加入者に限定している、元請企業及び下請企業に建設業退職金共済制度等への加入状況を確認している等をあげ、現状の取り組みで十分である。公契約条例については、制定の意義は

認めるが自治体が単独で行うのではなく、国全体の政策でなければ効果が薄く、本市も国に対して継続して要望しており、現時点で実施する考えはないとの答弁でした。

この答弁に対して、多くの自治体で公契約条例が制定されていること、現場で実際に働く末端の従事者、とりわけいわゆる一人親方の労働条件改善に公契約条例が有効であることを指摘し重ねて見解を問いましたが、財務部長からは市長と同様の答弁でした。

住宅リフォーム助成制度を

住宅リフォーム助成制度について、近隣自治体での事例を紹介し、高齢者の住環境改善につな

合バスは住民の声を反映し、乗合所を個人病院とコンビニの3カ所を追加。利用状況を見て今後の展開を検討する。新たな計画については、まずは

これまでの評価を行い経費の圧縮を図りながら事業のあり方を検討していくとの答弁でした。

北部地域の市民にとってコミュニティバスと予約型乗合バスは必要な施策であり、コストのみで判断すべきではないと訴え見解を問いました。

都市部長は地域の公共交通を維持発展させるため、新たな手法等も検討が必要との考えを示しました。

社会実験として取り組まれている北部地域のコミュニティバス及び予約型乗合バスの現状と券ヶ

崎市乗合交通整備計画が終了する令和3年度以降の政策を問いました。

都市部長は、予約型乗

合バスは住民の声を反映し、乗合所を個人病院とコンビニの3カ所を追加。利用状況を見て今後の展開を検討する。新たな計画については、まずは

これまでの評価を行い経費の圧縮を図りながら事業のあり方を検討していくとの答弁でした。

北部地域の市民にとってコミュニティバスと予約型乗合バスは必要な施策であり、コストのみで判断すべきではないと訴え見解を問いました。

都市部長は地域の公共交通を維持発展させるため、新たな手法等も検討が必要との考えを示しました。

社会実験として取り組まれている北部地域のコミュニティバス及び予約型乗合バスの現状と券ヶ

崎市乗合交通整備計画が終了する令和3年度以降の政策を問いました。

都市部長は、予約型乗

合バスは住民の声を反映し、乗合所を個人病院とコンビニの3カ所を追加。利用状況を見て今後の展開を検討する。新たな計画については、まずは

これまでの評価を行い経費の圧縮を図りながら事業のあり方を検討していくとの答弁でした。

北部地域の市民にとってコミュニティバスと予約型乗合バスは必要な施策であり、コストのみで判断すべきではないと訴え見解を問いました。

都市部長は地域の公共交通を維持発展させるため、新たな手法等も検討が必要との考えを示しました。

社会実験として取り組まれている北部地域のコミュニティバス及び予約型乗合バスの現状と券ヶ

崎市乗合交通整備計画が終了する令和3年度以降の政策を問いました。

都市部長は、予約型乗

合バスは住民の声を反映し、乗合所を個人病院とコンビニの3カ所を追加。利用状況を見て今後の展開を検討する。新たな計画については、まずは

これまでの評価を行い経費の圧縮を図りながら事業のあり方を検討していくとの答弁でした。

北部地域の市民にとってコミュニティバスと予約型乗合バスは必要な施策であり、コストのみで判断すべきではないと訴え見解を問いました。

都市部長は地域の公共交通を維持発展させるため、新たな手法等も検討が必要との考えを示しました。

社会実験として取り組まれている北部地域のコミュニティバス及び予約型乗合バスの現状と券ヶ

崎市乗合交通整備計画が終了する令和3年度以降の政策を問いました。

都市部長は、予約型乗

合バスは住民の声を反映し、乗合所を個人病院とコンビニの3カ所を追加。利用状況を見て今後の展開を検討する。新たな計画については、まずは

これまでの評価を行い経費の圧縮を図りながら事業のあり方を検討していくとの答弁でした。

北部地域の市民にとってコミュニティバスと予約型乗合バスは必要な施策であり、コストのみで判断すべきではないと訴え見解を問いました。

都市部長は地域の公共交通を維持発展させるため、新たな手法等も検討が必要との考えを示しました。

社会実験として取り組まれている北部地域のコミュニティバス及び予約型乗合バスの現状と券ヶ

崎市乗合交通整備計画が終了する令和3年度以降の政策を問いました。

都市部長は、予約型乗

合バスは住民の声を反映し、乗合所を個人病院とコンビニの3カ所を追加。利用状況を見て今後の展開を検討する。新たな計画については、まずは

これまでの評価を行い経費の圧縮を図りながら事業のあり方を検討していくとの答弁でした。

北部地域の市民にとってコミュニティバスと予約型乗合バスは必要な施策であり、コストのみで判断すべきではないと訴え見解を問いました。

都市部長は地域の公共交通を維持発展させるため、新たな手法等も検討が必要との考えを示しました。

一般質問

加齢性難聴者への聞こえのサポートを



幸雄 中野

TEL 53139330
下野 21442

nakano2100@yahoo.co.jp

加齢性難聴になることで会話の機会が減り、閉じこもりから認知症につながる可能性が言われています。補聴器は、片耳で3万円から20万円と高額であり、補聴器購入費の補助制度導入を求めました。

市長は加齢性難聴は日常生活やコミュニケーションを困難にする原因となっており、補聴器の使用が有効と考えるが、本市の財政状況からは、加齢に伴う難聴機能の低下のみに着目した補助制度の創設は困難との答弁でした。

磁気ループ各施設に設置を

市民活動をサポートする磁気ループの活用について、現状の一セツトのみの配置では利便性に問題があるとして、各公共施設への導入とともに周知の現状を問いました。

市長は利用状況や一台45万円の費用であることから、施設ごとの設置は困難との答弁でした。

福祉部長は現状の一台は平成26年に試行的に導入したもので、現在は4団体の利用で広がっていないため、今後は費用対

北部の交通政策充実を

効果や体験会などを実施し利用団体を増やしたいとの考えを示しました。

社会実験として取り組まれている北部地域のコミュニティバス及び予約型乗合バスの現状と券ヶ

崎市乗合交通整備計画が終了する令和3年度以降の政策を問いました。

都市部長は、予約型乗

合バスは住民の声を反映し、乗合所を個人病院とコンビニの3カ所を追加。利用状況を見て今後の展開を検討する。新たな計画については、まずは

これまでの評価を行い経費の圧縮を図りながら事業のあり方を検討していくとの答弁でした。

北部地域の市民にとってコミュニティバスと予約型乗合バスは必要な施策であり、コストのみで判断すべきではないと訴え見解を問いました。

都市部長は地域の公共交通を維持発展させるため、新たな手法等も検討が必要との考えを示しました。

社会実験として取り組まれている北部地域のコミュニティバス及び予約型乗合バスの現状と券ヶ

崎市乗合交通整備計画が終了する令和3年度以降の政策を問いました。

都市部長は、予約型乗

合バスは住民の声を反映し、乗合所を個人病院とコンビニの3カ所を追加。利用状況を見て今後の展開を検討する。新たな計画については、まずは

これまでの評価を行い経費の圧縮を図りながら事業のあり方を検討していくとの答弁でした。

北部地域の市民にとってコミュニティバスと予約型乗合バスは必要な施策であり、コストのみで判断すべきではないと訴え見解を問いました。

都市部長は地域の公共交通を維持発展させるため、新たな手法等も検討が必要との考えを示しました。

市議会報告

日本共産党券ヶ崎市議会議員 岡田俊信
中野幸雄 益田俊信
券ヶ崎市役所内：電話82-1111(議員室)
URL: http://www.city.chitoseaki.kanagawa.jp/

2019年 秋季号 第331号



かわら版

11月28日(木) 12月19日(木) 会期
12月2日(月) 12月5日(木) 各常任委員会
12月6日(金) 12月13日(金) 議会運営委員会
12月19日(木) 採決・一般質問

■ 請願陳情締切は、11月19日(火) 12時

第4回券ヶ崎市議会定例会

11月28日(木) 12月19日(木) 会期

12月2日(月) 12月5日(木) 各常任委員会

12月6日(金) 12月13日(金) 議会運営委員会

12月19日(木) 採決・一般質問

■ 請願陳情締切は、11月19日(火) 12時

医療費助成 中学3年生まで拡充

■令和元年度茅ヶ崎市一般会計補正予算(第2号)
小児医療費助成事業費は、助成対象を現行の12歳までから15歳までに拡充されることから賛成しました。所得制限並びに一部負担金の廃止が今後の課題です。

全会一致で可決

■令和元年度茅ヶ崎市一般会計補正予算(第3号)
未婚の児童扶養手当受給者臨時・特別給付金は、今年度に限り寡婦控除と同額を給付する救済措置であるため賛成だが、歳入に手数料・使用料の消費税増税分が含まれており、増税中止を求める立場から本議案に反対しました。

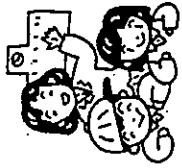
賛成25 反対2

美術館 高齢者の減免 見直し有料に

■茅ヶ崎市美術館条例の一部を改正する条例
指定管理者に対し利用料の上限を引き上げる条例改

正です。また、同条例施行規則で市内65歳以上への減免措置を収蔵作品展について廃止し一般と同額に、企画展と新設される年間利用券は半額とするものです。文化教育常任委員会での答弁は高齢者への配慮、利用者増への考え方、美術館の質の向上への姿勢が希薄と感じられたため反対しました。

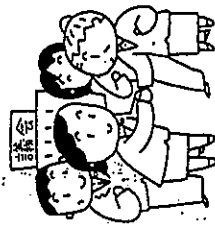
■令和元年度茅ヶ崎市一般会計補正予算(第4号)
放課後児童健全育成事業費は香川児童クラブが香川小学校の近くへ移転に伴う使用料と賃借料の増額です。



また、滋賀県大津市の園児死傷事故を受け、通学路で歩道のある信号交差点に車止めを設置するための工事が計上されました。

全会一致で可決

9本の陳情が提出され、2本が委員会に付託され、7本は参考配布となりました。(注)参考配布となった陳情7本の内、「市外から郵送にとり提出された陳情の」2本、「既に採択、不採択等の結論を出した陳情」と同一趣旨であり、その後、特設の状況の変化がないと認められるもの」3本、「国及び他の地方公共団体との事務に関するもの」1本、「茅ヶ崎市の権限外の事項を願意とするもの」1本、「その他議会において審査することゝ適当でない」と認められるもの」1本でした。



「中学校において小学校と同じ自校方式による完全給食の早期実施を求め陳情」は文化教育常任委員会に付託され、全会一致で不採択となりました。委員会での審査では、「今後、市が実施方法を比較検討していくことから、現時点で議会の側から特定の実施方法を推奨するのは適切を欠く。」などの意見が出されました。

他1本は環境厚生常任委員会に付託され、全会一致で不採択となりました。
(注)陳情の取り扱い扱いは、議会運営委員会で「陳情の取扱い基準」に基づいて審査されます。議会運営委員会の委員は交渉会派より選出されており、日本共産党茅ヶ崎市議会議員団は交渉会派ではない為、委員なしです。



議会議案

「天皇陛下御即位を祝す賀詞に関する決議」が全会一致で採択されました。日本共産党茅ヶ崎市議会議員団は、日本国憲法に規定されている主権在民及び象徴天皇制に抵触しない文言であったので賛成しました。

■2019年6月議会 審議した主な議案の結果

【○賛成 ●反対 △一部反対または賛成 一 所属委員なし / 委員長のため表決に加わらず】

議案	日本共産党茅ヶ崎市議会議員団	自由クラブ	公明ちがさき	糾ちがさき	市民自治の会	新政ちがさき	湘風会	会派に属さない議員	結果
令和元年度茅ヶ崎市一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和元年度茅ヶ崎市一般会計補正予算(第3号)	●	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和元年度茅ヶ崎市一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
茅ヶ崎市手数料等の一部を改正する条例	●	○	○	○	○	○	○	○	可決
茅ヶ崎市美術館条例の一部を改正する条例	●	○	○	○	○	○	○	○	可決
議会議案「天皇陛下御即位を祝す賀詞に関する決議」	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
中学校において小学校と同じ自校方式による完全給食の早期実施を求める陳情(文化教育常任委員会)	一	○	○	○	○	○	○	○	不採択
介護認定審査の不条理解定の改善に関する陳情(環境厚生常任委員会)	●	○	○	○	○	○	○	○	不採択

*1 文化教育常任委員会所属の会派に属さない議員は藤村優佳理議員

【△】は会派に属さない議員のうち、伊藤素明議員 木山耕治議員が賛成、藤村優佳理議員が反対

土砂災害防止と避難体制確立を



中野 幸雄
nakano212003@yaho.co.jp

TEL 53-3936
下巻 21442

浸水に比べると突発性が高い急傾斜地について、土砂災害警戒区域の危険度の調査、また、住民への避難情報の伝達方法を問いました。

市長は、調査については特別警戒区域の指定に向け、神奈川県が実施しており、危険性の高い所を明らかにし防災措置を呼びかけるとしました。次に、土砂災害警戒区域内の急傾斜地個々のパトロールで、崩壊を未然に防ぐための具体的な対策をどう進めるのか問いました。

市民安全部長は、管理は原則、土地所有者だが、土砂災害の危険性と防止について土地管理者に周知している。また、定期にパトロールし危険

性の高い地域の状況確認等、土地少輔者に通知をしているとの答弁でした。

住民への避難情報の伝達方法やタイム

ラインの策定について問いました。市民安全部長は、令和元年6月から、携帯電話事業者が提供する緊急速報メールを活用した、土砂災害警戒情報のプッシュ型配信を開始している。また、災害が激化する中、土砂災害に適合したマイ・タイムラインシートの検討も進めるとの答弁でした。

平和行政の充実と発展

核兵器廃絶平和都市宣言をしている本市の果たす役割について問いました。

市長は、核兵器廃絶と世界の恒久平和は国民共通の願い、



被爆の惨禍は国内だけでなく、広く世界に語り継ぎ、戦争の悲惨さ、平和の尊さを訴え続ける見解を示し、各国政府等が遵守すべきプロセスを定めた「ヒロシマ・ナガサキ議定書」に賛同する都市アピールへの署名に加え、「平和首長会議」に加盟し、核兵器のない世界の実現に向けて取り組んでいると答弁しました。

児童・生徒らの平和における率直な思いをどのように生かしているのかの問いに、教育長は、ピストレイン事業で広島平和記念式典に参列した児童・生徒は「平和のつどい」で自分の作文を読み、平和の願いや思いを発表した報告は、平和について考えさせられたとし、戦争体験者の話や被爆地広島を訪れ実感したことは大変貴重な体験となる。今後も、各学校の取り組みを支援していくとの答弁でした。

採算性が問われる道の駅整備事業



金田 俊信
toshii_kanada@gmail.com

TEL 000-1106-6026
会 04-118-102

「赤字になるなら道の駅は中止して欲しい」との市民の声を踏まえ、採算性について見解を

問いました。市長の答弁は、令和4年3月オープンを目指し、採算性などのリスクや建築物の建築手法、



民間の活用方法等について現在検討を進めているというものでした。次に24時間無料で駐車場を開放しなければならないことについて、予定地近隣の住民が夜間の騒音、ゴミの投棄などによる治安悪化を心配していることを訴え、市の見解を問いました。経済部長の答弁は、駐車場とトイレを夜間完全に閉鎖することは難しいこと。神奈川県をはじめとする関係機関、今後決定する道の駅の管理運営者と連

携して迷惑行為の防止対策について検討していくというものでした。

ジェンダー平等について

2018年のデータでは日本のジェンダーギャップ指数は149か国中110位と遅れた状況にあることを踏まえて、本市のジェンダー平等に対する見解を問いました。市長の答弁は、様々な施策を総合的かつ計画的に実施している。次期総合計画とちがさき男女共同参画プランでは、女性の活躍と参画、現行プランにおいて積み残された諸課題に対応するとともにLGBTに代表される性的マイノリテイへの支援の充実等、新たな課題

に対応するための施策について検討を進めていくというものでした。総務部長からは、ちがさき市の管理職に占める女性の割合が今年4月時点で25.8%であり、国家公務員の本省課長職の5.3%、地方機関の課長又は本省の課長補佐の11.6%をいずれも上回っているとの答弁がなされました。



3月議会の予定

2月18日(火) 議会運営委員会・21日(金) 請願・陳情締切(12時)・26日(水) 本会議
1日目 施政方針演説 提案題旨説明・28日(金) 3月3日(火) 総括質疑・3月4日(水) 3月13日(金) 予算特別委員会・16日(月) 17日(火) 各常任委員会・23日(月) 24日(火) 本会議 *2月18日(火) の議会運営委員会が正式に決まります。

2020年
新春号
第334号

ちがさき

かわら版

9月議会に提出された陳情は9件でした。内、2件が付託され、他は参考配布となりました。

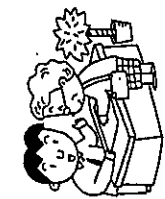
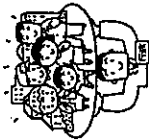
■「幼児教育・保育の無償化についての陳情」文化教育常任委員会（日本共産党の所属委員なし）で審議され、全会一致で採択されました。この陳情は、幼児教育無償化の対象外とされた保育園類似施設（認可外保育所）に対して、本市独自の施策として認可保育園と同等の補助を求めて、認可外保育所経営者と園児の保護者から提出されたものです。非常に多数の方が傍聴に來られ、関心の高さ、要求の切実さを表していました。

■「障害者への不合理判定の改善を求める陳情」環境厚生常任委員会が審議され、全会一致で不採択となりました。

平成30年度一般会計・特別審査

決算特別委員会は、4つの分科会で選出した事業の評価並びに小委員会（日本共産党の委員なし）でそれ以外の一般会計と特別会計全般の審査を行いました。分科会での事業評価は中野議員が総務、金田議員が環境厚生委員となり、各分科会で事業を選別し、拡充、継続、縮小、休止で判定、評価理由と附帯意見を自由討議でまとめました。評価結果は来年度の予算編成、事務執行に反映されます。

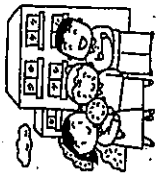
一般会計歳入歳出決算の認定については、2018年3月議会での予算審議において、日本共産党は「社会保障・税番号制度推進事業（マイナンバー制度推進事業）」が含まれていることから反対しており、決算審査において同事業がそのまま執行されていることが明らかになったため反対しました。また、6つの特別会計決算認定については、賛成しました。



正規職員の定数増こそ

地方公務員法では「無期限任用の原則」がうたわれていますが、本市でも市職員3割が非常勤特別職や臨時職員として採用されています。令和2年度より創設される会計年度任用職員制度はこれ

市営住宅と
とシブイ
ル茅ヶ崎浜
見平3が設
置きします。
これは、住
宅困窮者への支援や暮らしや
すい環境整備を進めるため
「茅ヶ崎市市営住宅ストック
計画」に基づき、需要の変化
に対して柔軟に対応できる借
上型市営住宅として、今回44
戸が供給され、令和2年度ま
での目標（84戸）が完了と
なります。



全会一致で可決

賛成25人 反対2人 可決
子育て支援の充実のために活用することを求め補正予算に反対しました。

賛成25人 反対2人 可決
1億4千万円減少します。子育て支援の充実のために活用することを求め補正予算に反対しました。

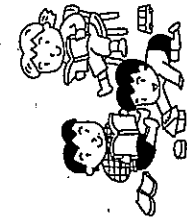
幼児教育無償化課題あり

議案

賛成25人 反対2人 可決
今後、正規職員から会計年度任用職員への置き換えを進めるなど、安易な運用は戒めるべきと指摘し、議案に反対しました。

市営住宅44戸供給

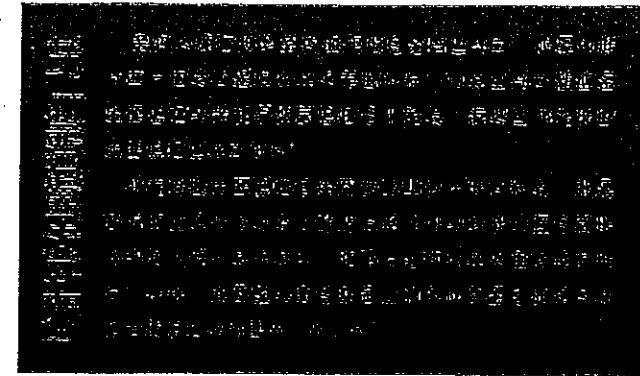
賛成25人 反対2人 可決
「無償化により保護者の負担が軽減されるもの、これまで保育料に含まれていた副食費が対象から外され、新たに保護者負担となることは容認できません。また、無償化により、市の財政負担が約1億4千万円減少します。子育て支援の充実のために活用することを求め補正予算に反対しました。



まで法的根拠があいまいだった臨時・非常勤職が合法化され「無期限任用の原則」が揺り崩されかねません。

2019年9月議会 審議した主な議案・請願・陳情の結果

Table with columns for Item Name, Status (Approval/Rejection), and Result. Includes items like '平成30年度茅ヶ崎市一般会計歳入歳出決算の認定について' and '茅ヶ崎市市営住宅44戸供給'.



市議会報告

日本共産党茅ヶ崎市議会議員団 中野幸雄 金田俊信
茅ヶ崎市役所内 電話82-1111(議員控室)
URL <http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/>

2020年
春季号
第337号

ちがさき

かわら版

高齢者と家族を支える施策がある

子ども未来応援基金の活用は

茅ヶ崎市子ども未来応援基金の活用として、二つの事業を選択した理由及び、そのうちの「子ども食堂支援事業」について問いました。

市長は子ども未来応援基金は市民の寄付により、全ての子どもが夢と希望を持ち、健全育成を社会全体で支えることを目的として令和元年6月に創設した。基金の活用は、「ひとり親家庭総合相談事業」と「子ども食堂支援事業」を選定したとの答弁でした。

3月議会

子ども育成部長は、子ども食堂の支援は、利用者の悩みや困りごとを抱えている人を行政支援につなげることを目的とする。具体的には運営経費の補助、新規事業者への初期経費の補助を行うとともに、子ども食堂のネット会議を開催し、地域における問題発見の場となるよう支援体制を構築し

必要であると考えている。全国後期高齢者医療広域連合協議会は、昨年11月、厚生労働省に対し高齢者の所得状況に配慮し、慎重かつ十分な議論を重ねるよう要望書を提出した。本市としては動向に注視したいとしました。

国民健康保険については、県の方針により、決算補てんを目的とした法定外繰入れの解消が求められていることや保険者努力支援制度に定められた指標が達成できないことで交付金が獲得できなければ被保険者の負担が大きくなるため、市独自の支援は困難であるとの見解を示しました。

福祉部長は第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画(令和3年度から3年間)の方向性について、必要な施策を盛り込んだ第8期計画を令和2年度中に策定し、地域包括ケアシステムの推進をめざし住みなれた地域で自分らしい生活を継続できる仕組みづくりを行うとしました。また、高齢者世帯と日中高齢者世帯の約35%が老老介護やその可能性が高いと認識しており、家族介護教室などのサービ

昨年10月の台風19号は全市で約8700名の市民が避難され、各地で頻発する河川の決壊が現実的な危機として意識されました。得られた教訓を明らかにし、今後の体制確立など課題を問いました。また、風水害対応のハザードマップの作成計画、土砂災害警戒区域の場所ごとの状況確認と危険度の把握について問いました。

市長は台風19号の課題の検証を行い報告書にまとめ公表した。地域との連携、市民への意識啓発をさらに進め、自助、共助、公助が連携した防災対策を推進する体制の実現を目指すとした。

市民安全部長は今後の重点として、避難広報対策、避難所運営、要配慮者への支援の強化が挙げられる。災害時広報に関わる実施要領を作成するとし、洪水時の避難では逃げ遅れゼロをめざすとしました。ハザードマップの作成については、県により平成30年12月に示された調査結果に基づき、小出川、千ノ川、駒寄川の想定最大降雨により内水

高齢者と家族を支える施策は

後期高齢者の医療費窓口負担の2割への引き上げ計画やこれ以上の保険料値上げは一層の困窮に陥れる国民健康保険制度、さらに、運用が始まり20年となる介護保険も度重なる改悪により、高齢者に厳しい制度となっています。高齢者とその家族の暮らしを守るために市はどうか対応するのか問いました。

台風19号の教訓どう生かす

氾濫による浸水想定区域を示すものとなりました。土砂災害の危険箇所は県により、特別警戒区域指定に向けて調査を行い問もなく基礎調査結果が公表される。今後も地域の取組み支援、情報発信で適切な行動ができるよう進めるとの答弁でした。



金田 俊信
toshi.kanada@gmail.com



中野 幸雄
nakano212003@yahoo.co.jp

2020年度予算要望書を市長に提出



市長と議員団の懇話会



11月13日
日本共産党
茅ヶ崎市議会
議員団は市長

に2020年度予算と施策に対する要望書を提出しました。

安倍政権による消費税増税、社会保障の大改革は国民の暮らしを破壊する大問題です。こうしたとき行政は、住民こそ主人公の暮らし、福祉、防災・減災のまちづくりに力を尽くす必要があります。議員団は予算編成にあたってはこれらについて積極的に反映されるよう要望しました。引き続き、住民の切実な要求を実現するため、みなさんと力を合わせてとりこんでいきます。

主な議案



■地域医療センター等複合施設の2階講堂部分を購入するための補正予算(第6号)が組まれました。老朽化した保健所講堂の代替施設として、従来保健所講堂で実施されてきた事業の一部を実施することになります。また、災害時に避難場所として利用することで医療機関との連携が強化されることが期待されることから補正予算に賛成しました。

賛成21人、反対5人 可決

■令和2年4月から茅ヶ崎公園体

験学習センター(うみかぜテラス)

多目的室内の移動観覧席(1時間

680円)、照明設備(1時間7

30円)、映写設備(1時間23

0円)を新規に有料(令和3年3

月までは半額)とするものです。

同施設が閉鎖した福祉会館の後継

施設でもあることから、福祉会館

利用時に使用料の減免を受けてい

た老人団体等には、今後同等の減

免措置を講じるべきことを述べ、議案に賛成しました。

全会一致で可決

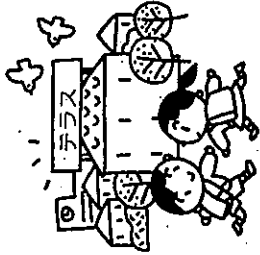
■茅ヶ崎市立病院に歯科口腔外科(歯科医師2名、歯科衛生

士2名)が令和2年4月に開設されます。市立病院に入院し

ている方にとって有用であり、また多くの市民に利用される

ことが期待できることから議案に賛成しました。

全会一致で可決



2019年12月議会 審議した主な議案・請願・陳情の結果

《○賛成 ●反対 △一部反対または賛成 一 所属委員なし / 委員長のため表決に加入せず》

議案	日本共産党茅ヶ崎 市議会議員団	日 民 ク ラ ブ	自 民 ク ラ ブ	公 明 ち が さ き	特 ち が さ き	市 民 自 治 の 会	新 政 ち が さ き	湘 風 会	会 派 に 属 さ な い 議 員	結 果
令和元年度茅ヶ崎市一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可決
令和元年度茅ヶ崎市一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和元年度茅ヶ崎市一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和元年度茅ヶ崎市公共用地先行取得事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
茅ヶ崎公園体験学習センター条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
茅ヶ崎市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
指定管理者の指定について(6件のうち市営駐車場について)	●	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
神奈川中央交通株式会社車庫建て替え工事に関する陳情	一	○	○	○	○	○	○	○	○	不採択

△は木山議員が反対

■工事請負契約の締結については、築26年が経過した茅ヶ崎
市役所分庁舎の空調設備が老朽化したため、改修工事を行う
ものです。一般競争入札により株式会社勝栄工業が落札しま
した。

全会一致で可決

■指定管理者の指定について

は、市営駐車場の管理者にタ

イムズ24株式会社連合体を引

き続き指定するものです。混

雑緩和を図るためとして、時

間での最大利用料を現行の9

00円から10000円に値上

げする一方、市民の要望の強

い減免制度の拡充は見送られ

ています。この提案では市民

の負担は重くならざるを得ません。このような事業計画を安

易に提案する事業者は指定管理者として認めがたいため本議

案に反対しました。

賛成24人、反対2人 可決

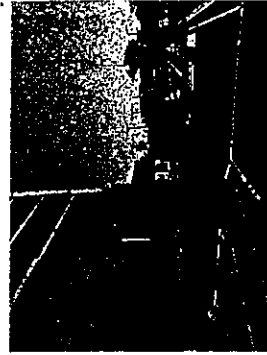
■台風19号により避難所で使用された毛布8500枚のクリー

ニング及び消費された備蓄食料2000食の補充のため、防

災資機材整備事業費が一般会計補正予算(第8号)として追

加されました。

全会一致で可決



茅ヶ崎市営第2駐車場入り口

*欠席1名のため採決に加入った議員は26名となります

議案ピックアップ

公文書管理条例

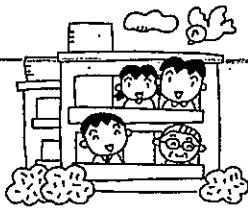
茅ヶ崎市公文書管理条例は、公文書を規定し、その作成、保存期間、保存期間満了後の取扱について、新たに定めるものです。保存期間が満了した公文書は、茅ヶ崎市史編さん・特定歴史公文書管理委員会の意見を聴き、廃棄もしくは特定歴史公文書として永久に保存されます。また、特定歴史公文書は原則として市民が利用することができます。尚、条例の施行日は令和3年4月1日であり、必要な経過期間は規則で定められます。また、運用に関する規則、ガイドラインは、3月議会では開示されませんでした。総務常任委員会での審査において、この点が議論となり、「ガイドライン等の作成と必要な研修の内容・経過を今後議会と市民に明らかにすること」を求める附帯決議が議会議案として可決されました。



条例議案・附帯決議ともに全会一致で可決

市営住宅条例の一部改正

市営住宅入居時に求められていた連帯保証人が不必要になります。これまで、連帯保証人を確保できなかったために市営住宅入居を辞退せざるを得なかった方もいましたが、今後身寄りのない住宅困窮者等の円滑な入居促進につながります。また、入居時に緊急連絡先を明らかにする必要がありますが、家賃滞納などは緊急連絡先には通知されません。



全会一致で可決

工事請負契約の締結について

(仮称)茅ヶ崎市歴史文化交流館の予定地は、大岡越前通りに面し、浄見寺、旧和田家、旧三橋家が近くにあることから、茅ヶ崎の歴史、文化の体験に適したロケーションとなっています。地上部分は鉄骨造2階建て、地下部は鉄筋コンクリート造りで、バス用スペースのある駐車場、バイクと自転車用駐輪場も整備されます。しかしながら、現状では公共交通空白地域であり、今後公共交通の整備が求められます。令和2年度に着工、竣工は令和3年度の予定で工事請負契約の締結が承認されました。



駒寄川と建設予定地

ことから、茅ヶ崎の歴史、文化の体験に適したロケーションとなっています。地上部分は鉄骨造2階建て、地下部は鉄筋コンクリート造りで、

賛成26、退席1

令和2年度茅ヶ崎市一般会計予算

茅ヶ崎市は、令和2年度一般会計予算(第10号)について、10月21日の臨時市議会において、令和2年度第1回定例会(10月26日)で、議決されました。令和2年度は、令和元年度に引き続いて、令和2年度の一般会計予算(第10号)について、10月21日の臨時市議会において、令和2年度第1回定例会(10月26日)で、議決されました。令和2年度は、令和元年度に引き続いて、令和2年度の一般会計予算(第10号)について、10月21日の臨時市議会において、令和2年度第1回定例会(10月26日)で、議決されました。

副市長 長瀬 隆

令和元年度茅ヶ崎市一般会計補正予算(第10号)に計上 国による「GIGAスクール構想」施策

小学5、6年生と中学1年生の全員に1人あたり1台のPCを配備するための購入費及び小中学校にLANを構築するための工事費合わせて約9億4200万円が計上されました。これは国が推進するGIGAスクール構想(*)で今後4年間かけて全国のすべての小中学生に1人1台のPCを配備する計画に対応したものです。当初令和2年度から開始の計画でしたが、成立した国の補正予算に初年度分が計上されたため、令和元年度補正予算での施策となりました。本施策については、教育の場での授業カリキュラムの作成、教職員のスキル確保など、本事業を実施することによる教育効果をいかにして担保するかについて課題は山積していること、そもそも本事業が本当に必要か否かについても議論が不足していること、そして効果が不明な事業に巨額の予算を今後令和3~5年度の複数年にわたって投入することは許されないことから反対しました。



(*) GIGAスクール構想：GIGAは「Global and Innovation Gateway for All」の頭文字をとったもの。義務教育にICTを導入するもの。ハード面の整備として小中学生に1人1台のPCを配備する計画。賛成25、反対2

■2020年3月議会 審議した主な議案・請願・陳情の結果

(○賛成 ●反対 △一部反対または賛成 ―所属委員なし / 委員長のため表決に加わらず)

件名	日本共産党茅ヶ崎市議会議員団	自民クラブ	公明がさき	抹茶がさき	市民自治の会	新設ちがさき	海風会	会場に属さない議員	結果
令和元年度茅ヶ崎市一般会計補正予算(第9号)	●	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和元年度茅ヶ崎市一般会計補正予算(第10号)	●	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和2年度茅ヶ崎市一般会計予算	●	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和2年度茅ヶ崎市国民健康保険事業特別会計予算	●	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和2年度茅ヶ崎市後期高齢者医療事業特別会計予算	●	○	○	○	○	○	○	○	可決
茅ヶ崎市公文書管理条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
茅ヶ崎市附属機関設置条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
茅ヶ崎市手数料条例の一部を改正する条例	●	○	○	○	○	○	○	○	可決
茅ヶ崎市国民健康保険条例の一部を改正する条例	●	○	○	○	○	○	○	○	可決
茅ヶ崎市市営住宅条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
工事請負契約の締結について	○	○	○	△	○	○	○	○	可決
指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

■ 陳情・請願の付託はありませんでした。提出された陳情は4件あり、いずれも議会運営委員会で参考記号となっています

■ 「△」は加藤大副議員が退席

